

人材育成の栞 1



都立城東職業能力開発センター（以下「センター」と表記）では、日頃企業のみならず、頂く社員教育についてのご相談やご要望などにお応えするために、各種の人材育成に係る事業を実施しております。この栞では、各企業様が実施した人材育成に係る訓練、取組事例をはじめ、中小企業の皆様のお役に立てる様々な情報をご紹介します。ご活用願えれば幸いです。

企業現場における

5S活動

「どうも仕事の効率が悪い。生産性をあげるために何から手を付ければいいのか？」ある金型製作や機械加工などを手掛ける企業からこのような相談がセンターの総合相談窓口寄せられました。さっそくその企業を訪問して事務所や工場を拝見させていただき、責任者の方から詳しいお話をお聞きしました。

センターからは「現場訓練支援事業」とい

う、専門的な指導者から企業現場の実態に即した訓練指導を受けることができる事業をお勧めしました。企業の主体的な取組みに対し、専門的な立場から具体的な指導やアドバイスをしつつその手法を身につけていただく訓練が効果的であると考えたからです。こうした指導が可能な講師を選び、一緒に企業に伺ってさらに要望をお聞きした上で具体的な訓練計画を作成しました。

◎ しっかりした取組体制を作りました。

まずこうした訓練、社員教育では、企業が率先して訓練に取り組むことが大事です。この会社では推進役のメンバーを各部門から選び、推進事務局を置くなど、会社を挙げて取り組む姿勢を明確にしました。

◎ さあキックオフです。

こうした訓練を日常の業務の中で行うには、メンバーだけでなく他の従業員の協力は不可欠です。社長自ら出席し、キックオフ宣言があり、講師



から活動の必要性、目的、進め方、今後のスケジュール等の説明がありました。

◎ まず現場のチェック

メンバー全員で各部門の現状を視察しました。改めて自分の職場、他部門の職場を見ると、結構不要なものがあることに気づきました。そこで、これはどういうもので、何のために何時使うものなのか、何故ここに置いてあるのか、どう処理するかといったことを記入した『赤札』というものを作り、貼っていきま



りました。結構ありました。

◎ 現状の把握

各部門の『赤札』のコピーを集め、メンバー全員で必要性を判定しました。すぐには判断のつかないものには「保留カード」として、使用者と保留期限を記入し、その後の経過を観察していくことになりました。

(裏面につづく)



◎ 調査結果を元にした資料に基づく整理整頓の実行

こうした結果を社を挙げて整理し、現場の整理整頓を実行。およそ半年後、私たちがお邪魔すると、開始前とは見違えるように整理整頓され、社員の努力、訓練の成果をはっきりと確認することができました。部品や工具はきちんと整理され、表示も統一的になされています。気持ちスペースにも余裕が出てきたように感じられました。

◎ メンバー以外の社員にも取組みを逐次知らせるために「5S活動ニュース」を発行

こうした取組みは大事とは言え、企業では日々の業務をストップさせるわけにはいきません。事務局では、直接この取組みを関わるメンバーだけでなく、5S活動の進行状況を社員全員に知らせる「活動ニュース」というものを毎月作成しました。会社の姿勢を明確にすることで全員が取組むという意識を継続させることができました。

◎ ご苦勞様でした

こうして第1期の訓練及び整理整頓が完了しました。会社として第1期の取組みを総括し、訓練の修了証の授与、優秀部門の表彰があり、社長からの講評とねぎらいの言葉が贈られました。



半年にわたる取組みの成果は明らかでした。訓練前と訓練後の差は明らかで、訓練を実際の作業と併行させたこの取組みは素晴らしい成果を残すことができました。ただ散

らかったものを整理するだけなら、どこでもやっているかもしれません。それではまた散らかってしまうかもしれません。なぜ整理が必要なのか、どのように整理をすれば効率的に仕事ができるようになるのかを学びながらの実践は、取り組んだ社員の方々の知恵となり経験となります。そのことがこの会社にとっての財産となり、次へのステップとなることを願っております。

企業研修や社員訓練はただやれば良いというものではなく、この取組みのように、目的を明確化し、企業を挙げて支援するという姿勢が、訓練の効果をあげた一例です。

この訓練は、前提となる企業の現状や問題点が必ずしも同じではないことから、企業現場での訓練を直接指導する「現場訓練支援事業」のメリットがうまく活用できた事例でした。四〇時間の現場訓練支援事業を終了した

後も、同社では、自主的にこの訓練を継続し、その成果をさらに実効性のあるものに繋げよう。

うと、ISOの取得や生産性の効率化につながるのとことでした。

※ 5S活動とは？・・・一般に整理・整頓・清掃・清潔・躰の5つのSを実行し業務の効率化を図る取組みです。

この事例でご利用いただいた「現場訓練支援事業」については、パンフレットをご覧ください。

また詳しいことをお知りになりたい場合は、城東職業能力開発センター人材育成課の人材育成推進係または人材アドバイザーまでお問い合わせください。

【問合せ先】

江東区亀戸九丁目六番二七号

都立城東職業能力開発センター

人材育成課人材育成推進係

訓練課能力開発担当

03-3683-0341

